



～養父市デジタル体験ワークショップ～

八鹿高校自然科学部と慶応大学大学院がワークショップを開催

養父市は、最先端のデジタル技術を活用した持続可能な地域づくりの実現に向けて、世代を問わず多様な学びと成長の機会を提供し、デジタルに強い地域の実現を目指しています。2022年度には、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科（以下「KMD」、横浜市港北区）と連携協定を締結し、市内の小学生と対象としたデジタル技術のワークショップの開催などの事業を展開してきました。

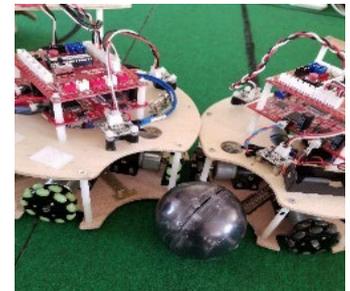
今回は、兵庫県立八鹿高等学校（養父市八鹿町八鹿）と連携し、同校自然科学部が出場する「ロボカップジュニア・ジャパンオープン 2025 名古屋」に向けて技術学習やアイデアの実現をめざし、ワークショップを2025年3月2日（日）午前9時から同校物理室で開催します。



KEIO MEDIA DESIGN

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科

GRADUATE SCHOOL OF MEDIA DESIGN, KEIO UNIVERSITY



- 1 日時 2025年3月2日（日） 午前9時～午後3時（終了時間は予定）
- 2 場所 兵庫県立八鹿高等学校 物理室（養父市八鹿町九鹿 85）
- 3 参加 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科（以下「KMD」）
CREATO! Project 杉浦一徳 教授、山下恭平 博士課程
兵庫県立八鹿高等学校 自然科学部 顧問 安東正敏 教諭、部員4人
- 4 内容 兵庫県立八鹿高等学校自然科学部が出場するロボカップジュニア・ジャパンオープン 2025 名古屋に向けて、技術学習やアイデアの実現を目的に、KMDと、チームを組み短期間でアイデアや技術などを出し合うハッカソン形式で取り組みを行います。ESP32（マイクロコントローラ）やHUSKYLENS（AIカメラ）などの技術を活用して、ロボット技術の向上を図る。

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科：2008年に設立された大学院で、主にメディア、デザイン、技術、経営、社会課題といった多分野を横断する学際的な教育と研究を行っています。その目的は、イノベーションを創出し、世界で活躍できるクリエイターやリーダーを育成することです。

【問合せ】

経営企画部 経営政策・国家戦略特区課 課長 小野山 幸司 担当 圓山 裕基
電話 079-662-7602 TEL079-662-7602